



～吹割溪谷～

群馬県にある天然記念物指定の「吹割の滝」と周辺の遊歩道の風景です。
近年水量が減ってきているそうですが、前日の台風の影響で水量は豊富な状態
でした。(2014.8/11, EOS7D+SIGMA18-125mmF3.5-5.6で撮影)

撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)

9月の特許相談会



※今月は鳥取地区と米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)
日 時：9月2日(火) 13:30より
場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【米子地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)
日 時：9月3日(水) 13:30より
場 所：総合研究棟3階 セミナー室

【目 次】

9月の特許相談会	1
【お知らせ】「Bio Japan2014」へ出展します	2-3
【お知らせ】「イノベーション・ジャパン2014」	4
【報 告】特許相談会・発明審査委員会の件数	



アジア最大のパートナーリングイベント

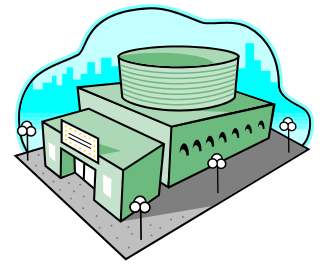
Bio Japan2014 に出展!

* Bio Japan 2014 *

日 時：2014年10月15日（水）～17日（金） 10：00～17：00

場 所：パシフィコ横浜

主 催：Bio Japan 組織委員会



中村 貴史 先生

* 出展内容 *

小間番号：D207

出 展 者：鳥取大学 中村 貴史 准教授（医学系研究科）

テ ー マ：がん特異的に増殖するワクシニアウイルスを用いた革新的がんウイルス療法の開発

プレゼンテーション：10月17日（金）10：55～11：25

* 発表内容 *

現在世界中において、生きたウイルスを利用したがん治療の前臨床研究や臨床試験が積極的に行われています。このがんウイルス療法は、感染した細胞・組織内で増殖伝播しながらそれらを死滅させるというウイルス本来の性質をがん治療に利用する方法です。我々が注目しているワクシニアウイルスのワクチン株は、かつて日本国内で樹立され痘瘡ワクチンとしてヒトに使われ、高い安全性が証明されています。このワクチン株を基に遺伝子組換え技術により改良を加え、がん細胞特異的に増殖し破壊する遺伝子組換えワクシニアウイルスの開発に成功しました。本講演では、その詳細について紹介します。

松本 和也 先生

* 出展内容 *

小間番号：D207

出 展 者：鳥取大学 松本 和也 助教（医学部附属病院）

テ ー マ：膵臓癌の診断効率を高めるバイオマーカーとデバイスの開発

プレゼンテーション：10月17日（金）11：25～11：55

* 発表内容 *

膵癌治療開始前に採取する検体は微小なため診断困難であり、既存の膵癌バイオマーカーの正診率は70%程度と満足できるものではありません。本発表では、当該課題に対して標的検体確認照明器（Target sample check illuminator：TSCI）・血清バイオマーカー（human telomerase reverse transcriptase mRNA：hTERT mRNA）を開発し、有用性を検証しました。本発表では TSCI および血清中 hTERT mRNA 測定に関する膵癌診断への有用性を紹介します。

Bio Japan2013の報告



出展・パートナーリング参加企業数/ 参加者数	607 社/1054 名	
出展・パートナーリング参加国数	27 カ国・地域 (アイルランド、アメリカ、イギリス、イスラエル、 イタリア、インド、インドネシア、エストニア、オーストラリア、オランダ、カナダ、韓国、シンガポール、 スイス、スウェーデン、スペイン、タイ、台湾、中国、 デンマーク、ドイツ、ノルウェー、フランス、ベルギー、 マレーシア、ロシア、日本)	
パートナーリング商談数	4747 件	
来場者数	10月9日(水)	3908 名
	10月10日(木)	4295 名
	10月11日(金)	4284 名
	3日間合計	12487 名

参考: Bio Japan2014 の HP (<http://www.ics-expo.jp/biojapan/main/report.html>)



三浦典正 先生

昨年、本学からは医学部の三浦典正先生が「癌の正常細胞化を誘導する活性分子の生体応用」というテーマで出展し、プレゼン発表およびブース展示を行いました。会期中は130名を越える来場者がブースに訪れ、当該技術の内容を説明しました。また、プレゼン発表では、35名の聴講者が訪れました。

数社とは、今後の共同研究の検討や共同でのプロジェクト申請など、具体的なマッチングに発展しました。



本発表及びイベントにご興味のある方は、
展示会招待状を送付させていただきます。
知財部門までご連絡お願い致します。



知的財産管理運用部門

Email: chizai@adm.tottori-u.ac.jp
TEL: 0857-31-6000

お知らせ

イノベーション・ジャパン2014

本発表会では、約 500 を超える大学や企業が研究成果を展示および発表します。

- 日時：2014年9月11日（木）～12日（金）
- 会場：東京ビッグサイト（東京国際展示場） 東1ホール
- 主催：（独）科学技術振興機構、（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構



上中 弘典 先生

テーマ：キッチン・キトサンナノファイバーを用いた作物
病害防除資材の開発

出展ブース番号：K-24

プレゼン：9月12日（金）12：05～12：10

原 豊 先生

テーマ：アームレスを特徴とするバタフライ風車の開発

出展ブース番号：E-26

プレゼン：9月12日（金）11：40～11：45

三浦 典正 先生

テーマ：癌細胞を変えるマイクロ RNA

出展ブース番号：L-39



8月の件数



知財部門による特許相談件数 8件

定例特許相談会の件数

下田一弘 弁理士(機能性材料関係他) 2件

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) 5件

発明審査委員会の件数 3件

*** 編集後記 ***

最近日は暮れるのが早くなり、涼しく快適に過ごせる気候になってきました。少しずつ秋が訪れようとしているのでしょうか。ですが、セミの声を聞くともだまだ夏が終わる気がしませんね。

*** 特許等の相談 ***

相談員：三須 幸一郎（部門長・教授）TEL：0857-31-6000（直通）
（又は内線 2765）

山岸 大輔（副部門長・准教授）TEL：0857-31-6094（直通）
（又は内線 4072）

場 所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門

E-mail アドレス； chizai@adm.tottori-u.ac.jp

FAX 専用；0857-31-5474（又は内線 2771）

産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>

*** 刊行物 ***

知財部門ニュース

み・ん・なのニュース9月号

<90号>（通番119号）

2014年9月1日発行

編集・著作：

知的財産管理運用部門

発行：鳥取大学

産学・地域連携推進機構